

第71回

日本伝統工芸展

京都展

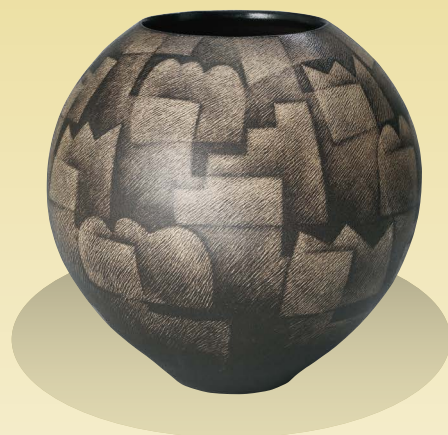
現在する伝統を
約320点のスケールで一堂に



日本工芸会奨励賞

線描幾何文花入 森田 由利子

形が重なることで生まれる新たな魅力ある形の構成。その中に誘われ散策してしまう空気感の表現を試みました。



高松宮記念賞

木芯桐塑和紙貼

「あかばな」

満丸 正人

沖縄の自然の鮮やかさや伝統の美しさを、色合いと、和紙貼り仕上げに、こだわって制作しました。



日本工芸会新人賞

櫛拭漆蓋物「夕映鯨」松原 輝

美しい水生動物から今回は鯨に焦点を当て優雅な様を削り出し、拭漆によって夕日に照らされた様子を表現しました。



日本工芸会新人賞

布目象眼五角鉢「濤」藤川 耕生

夜の荒れた海を雨が打つ。波を切り、暴吹(しぶぎ)上げてゆっくりと船が進む。日本海で見た景色を表現しました。

THE 71st JAPAN TRADITIONAL *Kōgei* EXHIBITION

2024 10.9^{START} - 10.14^{END} MON & Holiday

京都高島屋S.C.(百貨店) 7階 グラウンドホール

ご入場時間＝午前10時～午後6時30分(午後7時閉場) 入場料(税込)＝一般500円(300円)／大学生以下無料

※最終日10月14日(月・祝)は午後4時30分まで(午後5時閉場) ※()内は前売りの割引料金。前売券は、セブンチケット(セブンコード:107-676)、ローソンチケット(Lコード:56215)にて9月11日(水)から10月8日(火)までお求めいただけます。 ※当催については、「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。 ※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。 ※都合により、催し内容・会期などが変更または中止になる場合がございます。最新の情報は日本工芸会近畿支部のホームページをご覧ください。

主催＝京都府教育委員会、京都市、NHK京都放送局、朝日新聞社、日本工芸会 後援＝京都府、京都市教育委員会 協賛＝パナソニック ホールディングス株式会社

- 列品解説
- 10月9日(水) 午後2時(陶芸)清水 一二
 - 10月10日(木) 午後2時(染織)森口 邦彦 重要無形文化財保持者
 - 10月11日(金) 午後2時(諸工芸)藤野 聖子/渡邊 明
 - 10月12日(土) 午後2時(金工)三好 正豊
 - 10月13日(日) 午後2時(木竹工)村山 明 重要無形文化財保持者
 - 午後3時(漆芸)三木 表悦
 - 10月14日(月・祝) 午後2時(人形)井上 楊彩

自作を語る

- 10月12日(土) 午前11時(金工)藤川 耕生 (木竹工)松原 輝
- 10月13日(日) 午前11時(人形)満丸 正人 (陶芸)森田 由利子

特別展示

わざを伝える
「友禪」二塚 長生
重要無形文化財保持者

